様式 C―1

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　公益財団法人 日本食品化学研究振興財団　　　　　　　　令和５年度 奨学助成申請書 |  |

　公益財団法人 日本食品化学研究振興財団

　　理事長　清 水 康 弘　 殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

提出部数　・正１部（左上をゼムクリップ止め）　・副（コピー）１部（左上をホッチキス止め）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申　請　者 | (ふり がな)氏　 名 | 　　　　　　　　　　　 　 　　　 | 写真貼付　　　　　　　　 |
| 生年月日 | 年齢　　歳 | 国籍 |
|  | 〒 電　話：FAX：E‐mail：　　　　　　　　　　　　 |
| 所属機関・大学名 | 名　　　称 | 　　　　＊教室名まで記載すること　 | 職 名 |  |
|   | 〒　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話： 　 　　　　　FAX：　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　  |
| 連絡先 | 電　話：　　　　　　　　　　　　FAX：E‐mail： |

１．留学内容

|  |  |
| --- | --- |
| 留学期間 | 20　　年　　月　　日　～　20　　年　　月　　日 |
| 留学先機関名等 | 機関名　　　　　　　　　　　　　　学部・学科専攻分野研究課題その他参考事項 |
| 同上所在地 |  |
| 留学先住所欄には日本から海外へ留学される研究者のみ記載して下さい |  |
| 留学先住所 | 〒電　話：　　　　　　　　　　　　FAX：E‐mail： |

２．留学助成申請額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

３．留学の目的等

|  |
| --- |
| ①留学の目的 |
| ②申請の理由 |
| ③(1) 海外からの留学者：将来の自身の進路についての考え（特定の研究を行うために留学される場合はその研究内容を含む）(2) 日本から海外への研究者：将来の食品化学及びこれに関連する科学の進展への貢献についての考え（特定の研究を行うために留学される場合はその研究内容を含む）※枠内に書ききれない場合は、別葉に記載してください。 |

４．申請者経歴

|  |
| --- |
| （出身大学、学部、学科、学位、及びそれ以降の経歴） |
| 年 | 月 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

５．語学能力及び過去の業績

(1)海外からの留学者の場合（該当するところに○を付して下さい。併せて、語学能力試験に係る結果通知等、語学能力を確認できる書類の写しを添付してください。）

　　　①日本語能力を判断できる書類・・・・（日本語能力試験（ N1認定、N2認定 ）、日本留学

試験の日本語（記述を除く）の試験、その他 ）

②英語能力を判断できる書類・・・・（TOEIC試験の成績、TOEFLE試験の成績、その他）

(2)また海外からの留学者の場合は、留学先における日本語の語学教育など留学生支援環境があれば、別葉で説明してください。

(3)日本から海外への研究者の場合

　　　　語学能力を判断できる書類（TOEIC試験の結果等）があればその写しを添付すると共に、下欄の業績について記載して下さい。

|  |
| --- |
| 過去の業績、特に食品化学及びこれに関連する科学に係る業績※枠内に書ききれない場合は、別葉に2頁以内で記載してください。 |

６．本財団助成金受領の過去の実績（いずれかに○をおつけください）

|  |
| --- |
| 有　（　　　　　　年度）　研究助成金･シンポジウム開催等助成金･奨学助成金　無 |

７．留学中の日本国内の郵便物等の送付先

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| 住　所 | 〒 |

８．他の奨学金の申請先又は他の奨学金の受給先

|  |  |
| --- | --- |
| 申請先機関名・受給先機関名 |  |
| 奨学金の名称（金額及び受給（予定）期間） |  |

注）他の奨学金を申請若しくは受給中の場合は、上欄の申請先機関名、受給先機関名何れかに○を付して下さい。